

| 関係法令, 行政施策  |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国憲法</li> <li>・教育基本法</li> <li>・学校教育法</li> <li>・学習指導要領</li> <li>・広島版「学びの変革」アクション・プラン</li> <li>・福山市学校教育ビジョンⅣ</li> <li>・福山100NEN教育</li> </ul> |

| 学校教育目標   |
|--|
| <p>よりよく生きようと学び合う子どもの育成</p> <p>(かしこく うつくしく たくましく)</p> |

| 児童の実態  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>◎明るく、素直で、元気である。</li> <li>◎思いやりや優しさを持った子が多い。</li> <li>◎挨拶ができる子、話が聞ける子が多い。</li> <li>●自分の思いを伝える力が不十分である。</li> <li>●自分で判断する力が弱い。</li> <li>●目標を持ち、向上心を持って取り組む姿勢が弱い。</li> </ul> |

| 道徳教育の重点目標   |
|---|
| <p>人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を培い、自他共に大切に実践力のある子どもを育てる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自分の考えを持ち、論理的に説明したり、適切な方法を選択したりして表現する。(思考力・判断力・表現力)</li> <li>2. 相手を思いやることの大切さに気づき、相手の立場を尊重し、行動する。(共感力)</li> <li>3. 自他の生命を大切に、生活をよりよくしようとする。</li> <li>4. 集団の中で相手や場の状況に応じて、自分でより高い目標を持ち、自分から行動する。(主体性・積極性)</li> <li>5. かけがえのない自己を肯定的にとらえ、短所を改め、長所を積極的に伸ばす。(自らへの自信)</li> </ol> |

| 保護者の願い  |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○楽しく仲良く学校生活を</li> <li>○人のために働けるように</li> <li>○挨拶ができる子どもに</li> <li>○思考力・判断力をつける教育を</li> <li>○心を育てる教育を</li> <li>○個性や長所を伸ばす教育を</li> <li>○基礎学力を大切に</li> </ul> |

| 全学年重点目標   |
|---|
| <p>自分のすることに責任をもち、よりよい生活をつくり出す子ども<br/>自分のよさを生かす子ども</p> |

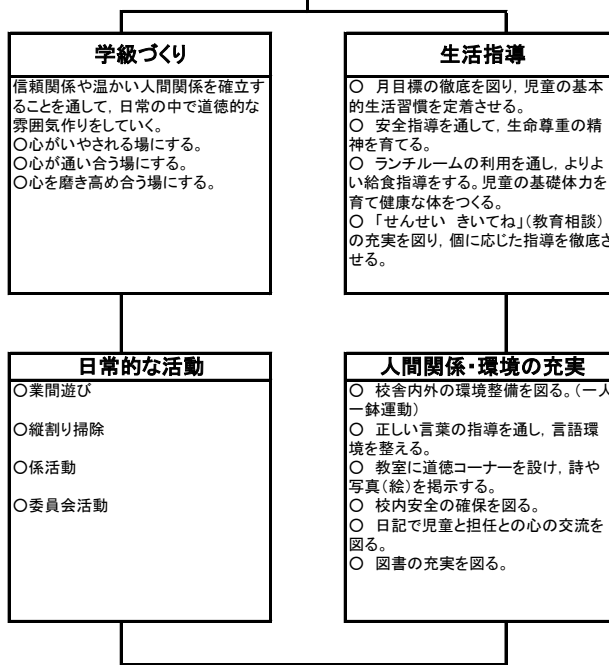
| 学年別重点目標 |                             |                                |                           |                             |
|---------|-----------------------------|--------------------------------|---------------------------|-----------------------------|
| 内容      | 1 主として自分自身                  | 2 主として人                        | 3 主として自然や崇高なもの            | 4 主として集団や社会                 |
| 低       | (1) 節度・節制, 自立               | (2) 友情信頼                       | (1) 生命尊重                  | (1) 公德心, 規則の尊重<br>(2) 勤労・奉仕 |
| 中       | (2) 勤勉・努力<br>(5) 個性伸長       | (2) 思いやり・親切<br>(3) 信頼・友情       | (1) 生命尊重                  | (1) 公德心, 規則の尊重<br>(2) 勤労・奉仕 |
| 高       | (2) 希望・勇気, 不撓不屈<br>(6) 個性伸長 | (2) 思いやり・親切<br>(3) 友情・親切, 助け合い | (1) 生命尊重<br>(2) 自然愛, 環境保全 | (2) 勤労奉仕<br>(3) 役割と責任の自覚    |

| 総合的な学習の時間   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>① 環境教育・福祉教育を通して、社会における今日的課題について解決していくとする姿勢を育てる。</li> <li>② 個々の児童がもつ良さを生かし、課題を粘り強く探求していく態度を育てる。</li> <li>③ 実験を大切にして、子どもたちの個性的な考えや発想を大切に、個性尊重の心情を培う。</li> <li>④ 学習のまとめとし、自己の生き方を考える姿勢を育てる。</li> <li>⑤ ライフスキル学習により自己肯定感を高める。</li> </ol> |

| 各教科                         |   |
|-----------------------------|---|
| ※ 学習指導要領解説(道徳編)の各教科における指導参照 |   |
| 国語                          | 文章を読んでまとめた感想や意見をもち、自分なりの考えを確立する話し合い活動を活発にし、主体的に発言しようとする態度を養う。 |
| 社会                          | 作業的・体験的活動を通して社会の変化に対応できる能力を養う。民主主義社会に貢献していく姿勢を養う。             |
| 算数                          | 互いの考えを出させ、検討し合うことを通し数学的な考えを養う。多様な見方、考えがでる教材を通して課題を追求する姿勢を養う。  |
| 理科                          | 身の周りの自然や日常生活の中の題材を通して調べる学習を行うことにより、科学的な見方や考え方を養う。             |
| 音楽                          | 美しい音楽や表現に接し、豊かな感性や情操を養う。合唱や演奏を行うことで集団のよさを理解し、積極的に取り組む心を育てる。   |
| 図工                          | 描くこと、作ることを通して作品を完成していく力をつけ、自己を表現する力を育てる。                      |
| 保健体育                        | グループ活動を通して互いに協力したり、運動することの楽しさを味わわせる。                          |
| 家庭                          | 生活に必要な知識や技術の習得を通して、進んで工夫しよりよい生活を送ろうとする態度を養う。                  |
| 生活                          | 直接体験を通して、基礎的な生活習慣を身につけ、自立への基礎的能力、態度を養う。                       |

| 道徳の時間の指導方針   |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 道徳教育の要として位置づけ、道徳的心情を豊かにし、道徳的判断力を高め、道徳実践意欲・態度の向上を図る。</li> <li>○ 体験活動と道徳の時間を計画的に配置した学習プログラムに取り組みながら、自己の生き方についての自覚を深めさせる。</li> </ul> |

| 特別活動                         |
|------------------------------|
| ※ 学習指導要領解説(道徳編)の特別活動における指導参照 |



|       |   |
|-------|---|
| 学級活動  | 学級生活の諸問題の解決や仕事の分担などを自主的に行い、企画運営をしようとする態度を育てる。                     |
| 児童会活動 | 自分たちの学校生活の充実と向上を図るため、自発的・自治的な活動を行い、協力して一つのことを成し遂げようとする姿勢を養う。      |
| クラブ活動 | 学年や学級の所属を離れ、同好の児童をもつて組織し、共通の興味や関心を追求する活動を通して、自主性と社会性を養い、個性の伸長を図る。 |
| 学校行事  | 一つのテーマにそって創意工夫をし、協力合せて集団のまとまりの素晴らしさや、集団への所属感や充実感を味わう。             |

| 家庭・地域と連携  |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校や地域社会との連携を密にし地域の中で元気に活動する子どもを育てる。</li> <li>○ 学校行事や地域行事などの交流を通して、人間としての生き方について家庭・地域と学校が共通理解をもって子どもと取り組む生活を考えていく。</li> <li>○ PTAだよりや学校・学級だよりなどを通して、道徳教育について家庭や地域に理解を求める活動をしていく。</li> </ul> <p>【啓発活動】 学校・学級だより 保護者会 道徳授業公開<br/>【実践活動】 あいさつ運動 地域行事への参加</p> |

| わたしたちの道徳の活用方針   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 道徳授業の中で、主題に対して関心を高め、話し合いの補充・深化・統合を図る。</li> <li>○ 道徳の授業の事前・事後指導に生かす。</li> <li>○ 日常的に読んだり、自分の思いや考えを書き込んだりするようにする。</li> </ul> |